

# 令和元年度・中学生防犯作文集

## 特殊詐欺あなたならどうする？ ～犯罪に巻き込まれないために～

- 多摩中央警察署 署長賞 1名
- 多摩稲城防犯協会 会長賞 1名
- 多摩稲城防犯協会 優秀賞 13名

**応募総数 266 編**  
(多摩 115・稲城 151)

### 多摩稲城防犯協会

〒206-0034 東京都多摩市鶴牧 1-26-1  
多摩中央警察署内

電話・FAX 042 (337) 0019  
Email : tamainagi-bouhan@nifty.com  
HP : <http://tamainagibouhan.org/>

稲城市立稲城第五中学校

二年 佐藤 瑠泉

特殊詐欺と聞いて、僕はすぐに先日見たバラエティ番組を思い出した。最新特殊詐欺を3人の芸能人にしかけ、本当にだまされるかを検証する番組だ。その手口は、警察役の詐欺師が「逮捕された詐欺グループがあなたの口座を使っていた。」と連絡別の詐欺師が金融庁からの使者に扮し当人から直接キャッシュカードを預かり、その場でカード情報をスキヤニングするというものだ。

僕は最初こんな引っかかる訳ないだろう。さすがに気付くだろうと思った。自分には関係ないことだとも思った。しかし実際は3人中2人が信じてしまい、貯金が全てうばわれてしまった。実験で良かった。本当だったらこの人達の人生はどうなっていたのか考えると怖いと思った。そしてたまたまだったがこの番組を見れてラッキーだと思った。高齢者の様な弱い立場の人や、優しくて素直な人がだまされるのは切ないと思う。世の中には、同じ様な事件に巻き込まれている人が多くいること、他にも様々な手口があることを知れて良かった。

知識を得ることで、自分が遭遇した時の対処も変わらと思う。知らない番号からの電話は出ない。身に覚えのないお金の請求が来ても無視する。何があってもクレジットカードを貸さない。暗証番号は誰にも教えない。当然だ。でも実際自分の身に起きた時にあわててしまうだろう。落ち着いて行動すること、一人で抱え込まないことも大切だ。又、高齢者に対しては周りの人が支えてあげる必要がある。僕もすぐに祖父母にこのことを伝えた。祖父母も自分達は「大丈夫」という気持ちでいた様だが、「ためになった。気を付ける。」と言ってくれた。

この様に情報を共有することで、特殊詐欺から身を守ることが出来ると思う。

多摩稲城防犯協会 会長賞

多摩市立和田中学校

二年 木内 舞

現在では、詐欺の種類もさらに多様化してきている。オレオレ詐欺や振り込め詐欺などは有名であり対策法なども呼びかけられているが、それに対してまだまだあまり

知名度がない詐欺には気づかずだまされてしまうことがある。

これらの詐欺にだまされないようにするにはまず「自分は大丈夫だ」と過信せず、少しでも怪しいと思ったら疑うことが大切だと思う。最近では詐欺の手口も巧みになってきていて、怪しいとすら思わないことも多い。だが、後から確認してみると詐欺だったということもあるため、特にお金がからむ話のときは一旦電話を切り、詐欺かどうかを確認したほうが良いと思う。

次に必要なのは、最新のニュースを取り入れることだと思う。最近だと改元を利用した詐欺も増えてきている。でも、そのような詐欺があるという知識を持っていればその詐欺への注意が高まり、だまされにくくなると思う。

私は、詐欺にだまされないようにするにはこれらのことが大切だと思う。ただ、詐欺の被害というのはそう簡単には無くならない。いくら気を付けていてもだまされてしまうことだってある。だから、本人がだまされてしまっても、周囲が気付かせられるような環境を、つくっていかねばならないと思う。

多摩稲城防犯協会 優秀賞

多摩市立和田中学校

二年 青柳 芽生

スマホが普及し高齢者だけではなく、学生も特殊詐欺に巻き込まれることが多くなった。私も巻き込まれそうになったことがある。

一通のメールがスマホに届いていた。見たことのない住所だったので、私は不安になり親に相談した。そしたら親が「これは架空請求だね。危ないところだったよ。相談してくれてありがとう。」と言ってくれた。そうして私は騙されずに済んだ。

この経験から学んだことは、何か不審に思うことが少しでもあったら人に相談することだ。父、母、おばあちゃん、おじいちゃん、兄、姉でもいい、とにかく人に話すことが大切だと思う。人に話しても信じてもらえないと思うだろう。だけれど、自分を大切に思っている人がいるならその人はきっと信じてくれるだろう。自分の胸の中に閉じ込めているよりも、人に話したほうが気持ち軽くなるし、より良いアイデアを提案してくれるかもしれない。だから、人に話そう。

これはどの世代、どんな手口にも共通すると思う。騙す、騙されるのは他の動物ではない人だけだ。なら、助けてくれるのも人しかない。この世界には、悪い人

がいるけれどもその反面、良い人もいる。その良い人に一回でもいいから打ちあけてみよう。きつと助けてくれるはず。いや、助けてくれる。

多摩稲城防犯協会 優秀賞

多摩市立和田中学校

二年 雨野 颯真

特殊詐欺はあまり耳にしないフリーズだと思います。しかしその怖さは意外と近くにあるのです。

まず、なぜ特殊詐欺の被害は多いのでしょうか。みなさんはどう思いますか。僕は、みなさん一人一人の特殊詐欺への意識がないからだと思います。テレビでこう言っている人がいました。「私は引つかからないから大丈夫。」このような人は詐欺への意識がないので詐欺の被害にあいやすいのです。

どうしたら詐欺の被害から身を守るのでしょうか。まずは意識を詐欺に向けることだと思います。そうすることで、詐欺への防災意識が高まり被害が減っていくと思います。例えばオレオレ詐欺から守るためには、知人と合言葉を決めておくなどの対策ができると思います。そういう変化を一人一人することで被害は減っていくと思います。

多摩稲城防犯協会 優秀賞

多摩市立和田中学校

二年 三枝 優太

僕は、特殊詐欺に引つかからないために三つのことが必要だと思います。

一つ目は、見知らぬ番号に出ないことです。知っている番号は、友人や家族だからいいですけど、知らない番号は、めいわく電話や詐欺などの全く必要ない番号がほとんどだから、無理に出なくていいと思います。それに、知っている番号だけでも覚えられないことがあったら、登録してその番号の人の名前にすればもっと安心して出れると思います。

二つ目は、電話では相手の顔が見えなくて誰と話しているかわからないから、電話ではお金の話をしないと詐欺に引つかからないと思うので、電話内ではお金の話

をしないことが大切だと思います。

三つ目は、オレオレ詐欺に引つかからないために家族と合言葉を決めておいて、話すときにその決めた合言葉を言うことで家族だと認識することができて、オレオレ詐欺に引つかからないと思います。

これからは、家でも詐欺について話し合いたいと思います。

多摩稲城防犯協会 優秀賞

多摩市立和田中学校

二年 石山 惺

特殊詐欺の被害が、年々増えていっていると思う。この特殊詐欺を減らしていかなければならないと思う。特殊詐欺はたくさんある。振り込め詐欺だと、オレオレ詐欺や架空請求詐欺などがある。振り込め類似詐欺だと、金融商品等取引やキャンセル必勝情報提供などがある。このような詐欺を防いでいくためには、家族で詐欺に巻き込まれないように話し合うのが必要だと思う。不審な電話がかかってきても、大丈夫なように家族で合言葉を決めておくのが大切だと思います。また、不審な電話があったら、一度切って本来の電話番号につながるか確認することも大切だと思います。二つ目は、防犯機能を備えた電話機器の活用です。最近の電話機器には、詐欺被害の防止機能がついた機器が販売されています。悪質業者からの電話をシャットアウトする機能や録音する機能などがあります。このような電話機器に替えるだけで、詐欺が防止につながります。このような方法で、防いで減らしていきたいです。

多摩稲城防犯協会 優秀賞

多摩市立和田中学校

二年 田中 祐羽

特殊詐欺。それは顔の見えない相手を電話やけいたい、請求などでお金をだましとるものだ。

その中にもいくつ種類がある。例えば「振り込め詐欺」の中にも「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」「融資保証金詐欺」「還付金詐欺」などがあげられる。特にオ

レオレ詐欺と架空請求詐欺などは、よく耳にはさむのではないか。

オレオレ詐欺とは電話で息子や家族になりすまして理由をつけ、お金を振り込ませるといふ口だ。高齢者の方は特にだまされやすく、詐欺をする人もわざと高齢者をねらってだまそうとするケースも少なくない。これはオレオレ詐欺だけに限ることではないと思う。判断力がぶつてしまっていたり、不安になるような話をチラつかせるとすぐに信じこんでしまうことがあるからだ。

そういつた時に備えて本人の知識を増やさせるのも良いかもしれないが、私は何より高齢者の家族が一緒になって考え、対策をしていくべきだと思う。例えばなりすましを防ぐために、電話をかける時は自分が息子であるとわからせるために決まった言葉を言うようにしたり、何かお金に関わることで話を持ちかけられた場合はことわる。一度家族に相談するなど決めたりすることだ。

また、これは高齢者に限った話でもないため、自分も今一度知識を増やし、意識を高めていけたらと思う。

多摩稲城防犯協会 優秀賞

### 稲城市立稲城第二中学校

二年 續 貴文

近年、「特殊詐欺」という言葉を耳にする事が多くなった。それは、さまざまな団体が注意を呼び掛けているからだろう。しかしその反面、多くの詐欺グループが、行動を起こしているという状況もまた、事実である。犯罪に巻き込まれない為に、私たちはどのような行動をとらなければならないのだろうか。

そもそも、詐欺について詳しくないため、「私は引かからない、関係ない」と考えてしまう人も大勢いると思う。しかし詐欺行為は、知らずに加担してしまう事が多いのだ。

その例として、「高額アルバイト偽装詐欺」というものが挙げられる。これは、高校生、大学生などが犯行グループの末端で現金を受け取る実行役に勧誘され、軽い気持ちにも関わらず、知らぬ間に犯行に加わってしまうというケースだ。「短時間でがっばり稼げる。」などの甘言に乗せられないよう、疑い深く注意する事が必要とされる。このように特殊詐欺は、近くで実際に行われている可能性があり、日々、注意していかなければならない。

特殊詐欺として、いくつもの犯行手口が確認されている。少しでも怪しいと気付けるよう、詐欺について詳しく調べ、より理解を深める事も大切だろう。

多摩稲城防犯協会 優秀賞

### 稲城市立稲城第二中学校

二年 金子帆夏

私が犯罪に巻き込まれないようにするために考えた事が三つあります。一つ目は、インターネットで知らない人とならないことです。今はメールやラインで色々な人とやりとりできるので、もし知らない人とならなくなってしまつてどこかへつれていかれたり、殺されてしまうこともあると思うので、知らない人とならない方が良いと思います。二つ目は、変な電話にでないことです。オレオレ詐欺などの振り込め詐欺で、相手の言うことを全て信じず、少し相手を疑うことも大事だと思います。相手もあたかも本物の事のように話をすると思うので、少しでも振り込め詐欺の事について知っておけば、被害者になる人は少なくなると思いました。三つ目は、インターネットでよく分からないサイトへいかないことです。軽い気持ちでやったことが大きな犯罪に巻き込まれることもあると思うので、そのような事を減らすために、家族でパスワードやルールをしっかり決めとくことが大切だと思います。以上のことが、私が犯罪に巻き込まれないようにするために考えたことです。犯罪をなくすことは難しいかもしれないが、減らしていくために、みんなが犯罪について知っておくことが大切だと思います。

多摩稲城防犯協会 優秀賞

### 稲城市立稲城第五中学校

二年 麻生和奏

特殊詐欺と言われてもこの作文を書く前はわからなかった。でも、調べていくと私が犯罪に巻き込まれないためにできることがみえてきた。

まず、犯罪についてよく知ることだ。私もこの作文をかくために犯罪について初めて調べた。私の住んでいる稲城市では、ホームページで「プレミアム付商品券(商品券の購入価格以上の買い物ができるもの)」の特殊詐欺や個人情報情報の搾取にご注意

下さい」と呼びかけている。また、LINEと東京都では、「特殊詐欺の被害防止に向けた連携に関する協定」を締結している。これは、家族と気軽に連絡や相談ができる環境づくりを推進しているものだ。

このように日本では、特殊詐欺についてとてもたくさんの方の対策をしている。しかし、どんなに対策をしても特殊詐欺は存在しつづけている。そこで私は次のように考えた。

私達一人一人が他人事のように特殊詐欺をとらえているから、犯罪がへらない。特殊詐欺をなくすには、私達一人一人が犯罪について知ることが一番大切だと思う。そして、家族などのよく連絡をとる人とはテレビ電話を利用するなどの工夫をすれば、犯罪もずいぶん減ると思う。

つまり、私は一人一人が犯罪について知ること、それから、テレビ電話を利用するなどの工夫をすることで、ずっと犯罪をへらすことができると思う。私も犯罪についてもっとよく知り、犯罪に巻き込まれないよう工夫をしたい。

多摩稲城防犯協会 優秀賞

### 稲城市立稲城第五中学校

二年 大賀 由菜

私が知っている特殊詐欺は、主にオレオレ詐欺です。しかし、ニュースなどのテレビ番組では、多様な手口の特殊詐欺をよく耳にします。

正直私は、多様な詐欺をテレビで見て、身近に起こりうるのだと分かっていてもあまり身近には感じられませんでした。しかし、ある時、親戚の家に特殊詐欺の電話がかかってきたことを聞きました。その出来事で、本当に身近で起こることというのを実感しました。私達が特殊詐欺から犯罪に巻き込まれないためには、電話でお金の話が出てきたら、不信任を持つようにするなど、特殊詐欺の可能性を常に意識していくことが大切だと思います。万が一かかってきて、どのように断ればいいのか分からない時は、「すみません。よく分からないので…」と言って、電話をきる勇気も必要だと思います。

まずは私が特殊詐欺への意識を持つ。そして、私のまわりの人達にも、特殊詐欺が身近でも起こることを話し、特殊詐欺への意識をみんなで広げていくことが、特殊詐欺から犯罪に巻き込まれないために、私を取り組める最善の策だと思います。

多摩稲城防犯協会 優秀賞

### 稲城市立稲城第五中学校

二年 伊賀 日菜

電話を取っただけなのに、お金をだまし取られてしまう。そんなのは誰でも嫌だと思います。自分自身も、詐欺の電話を取ってしまうかもしれないですし、自分の家族、身の周りの人が取ってしまうかもしれません。今回私は、一番よく聞くオレオレ詐欺について調べました。

オレオレ詐欺とは、誰かになりすまし、心配させてお金をだまし取る詐欺です。なりすますのにもパターンがあります。親族や警察官になりすますことがあり、どちらもとても上手く理由をつけて被害者を心配させます。

例えば、親族になりすました場合、電話番号や声が違うことを、「新しい携帯を買った」「風邪を引いてのどの調子が悪い」などと話し、違和感を感じさせない理由をつけます。このような理由にはパターンがあるので、知っているだけでも良いと思います。

私が、今回詐欺について調べて思ったことは、家族の誰かが家族みんなに詐欺についてを教えることが一番大事だと思います。一人一人が意識をすることで、情報を共有することができたり、自分や家族を詐欺から守ることができます。私自身も、家族に今回学んだことを発信しようと思います。

多摩稲城防犯協会 優秀賞

### 稲城市立稲城第五中学校

二年 篠原 佳瑠

私がこの世で一番恐れているもの、それは「犯罪」。卑怯なやり方で善良な人々を傷つける。私はそんな人達が許せない。

よく耳にするのは老人を騙すという特殊詐欺だ。頑張って汗を流しながら働いたお金を奪うというのはあまりにも残酷すぎる。自分の息子や娘が大変な目に遭っていると思う、動揺している親心を利用し、大金を振り込ませる人でなしな犯行だ。そこで私の家では祖父母が犯罪に巻き込まれないように常に留守番電話にしている。相手がだれか分かっているから出るようにしている。そして、万が一の時のために家族

の間で秘密の質問と答えも決めている。また、テレビでよく言われているように、怪しい電話がかかってきたらすぐには指示に従わずに一旦電話を切り、息子や娘に確認の電話をするよう決めている。このように私の家ではこの卑劣な犯罪に巻き込まれないように三重の備えをしている。

騙される人達がいなくなれば特殊詐欺は無くなる。これからもテレビや新聞などのマスメディアで、この問題を取り上げ続け老人が騙されないように呼びかけ続けることが大切だと思う。幸い私の家には、まだ一回も特殊詐欺を疑われる電話はかかってきていないが、いつかかってきてもおかしくないと思っている。すべての家庭でもそう思っている。

多摩稲城防犯協会 優秀賞

### 稲城市立稲城第五中学校

二年 磯部 葵

詐欺。それは今現代に生きている人誰もが耳にしたことのある言葉であろう。今の日本にはたくさん種類の特殊詐欺が存在する。どうしたらそのような詐欺に巻き込まれなくなるか考えていこう。

詐欺と言われ、最初に出てくるのはオレオレ詐欺だ。高齢者をターゲットにしたオレオレ詐欺はだんだんと増加する傾向にある。息子や娘を演じたりし、お金をもろう犯罪行為である。他では、今の社会。すべてが手元で済まされてしまう。ただその便利の裏にはたくさん犯罪が隠れている。例えば、ワンクリック詐欺だ。メールなどで買ってもしないもので請求がきたりして怖くなりおまわずクリックしてしまい、お金をとられるという詐欺だ。これを防ぐにはよくわからないメールが来ても、むやみにアクセスしないで無視するのが一番です。いろんなところにアクセスしすぎるのもワンクリック詐欺に引っかけられることにもつながります。

あとは、架空請求も有名です。契約したおぼえない商品やサービスをあたかも契約したかのように架空に請求してきて金品をだまし取ることを言います。だいたいはメールなどから文として届くのが多いそうです。架空請求は対策として、覚えのない商品やサイトなどで請求がされていたら疑ってそのままメールを削除するかの無視するのが良いと思います。

このようにこの社会にあるたくさん種類の詐欺は、これからも完全消滅するこ

とはないと思います。来年にはオリンピックを控え、チケットなどの詐欺も出てくると思います。でも一人一人が詐欺への意識を持ち、この便利な社会で生きていくことが大切です。一人の詐欺への意識が詐欺減少の第一歩です。

多摩稲城防犯協会 優秀賞

### 稲城市立稲城第五中学校

二年 山田 勇翔

皆さんは特殊詐欺についてどのくらい理解していますか？特殊詐欺とは、二つの種類に分けることができます。振り込め詐欺とそうではない詐欺で分けることができます。振り込め詐欺の代表格といえば、「オレオレ詐欺」があります。「オレオレ詐欺」の特徴といえば「オレだけど…」と被害者の息子や孫などになりますのが主流です。

でも、なぜこのような詐欺に引かれるのか。俺は絶対に引つかからない。という声が多数挙げられています。認知している人も引つかかるのです。「オレオレ詐欺」の被害額は三百五十六億円だそうです。こんなにも大金が、この文章を読んでいるどこかで盗られているのです。

こうした情報を確認して、今僕ができること、家族でできることは何だろうと考えました。「オレオレ詐欺」の被害者の年齢は六十歳以上が八割以上占めています。僕の親は五十五歳くらいなので、そろそろ危ないと思っていたので、この機会に家族会議をしました。話し合った結果、家族にしか分からない暗号を作ることになりました。

皆さんはどうですか？この文章を書いてから、僕は怪しい電話には気を付けようと強く思いました。